

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3632
-------	------------	---------

款	6	商工費	項	2	観光費	目	1	観光振興費
事業名	62199	飛騨あさひイベント開催事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		12,500	12,500	12,500	要求どおり	12,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	12,500	12,500	12,500		12,500	

以下は要求時の内容

事業の目的			
観光イベントの開催			
事業概要			
美女高原水芭蕉祭り、秋神川アマゴ釣り大会、すずらん祭り、ドスコイ祭り、クリスタルライブinあさひ、氷点下の森祭り (事業実施団体への負担金)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
交流人口(人)		6,694	9,178
			H23計画
			9,200
成果			
地域の重要な観光資源のPRIによる観光振興の推進と活性化			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
①	合併前から実施されているイベント・行事	③	終期を定めて実施する事業・単年度事業
②	一般予算の上乗せとして実施されている事業	④	その他の事業
事業の今後の方針			
平成26年度まで継続し、事業の必要性や効果を考慮しながら、自主事業(指定管理者)での開催を継続的に検討する。			
市長の約束			
1 積極的な観光振興策を実施します。 合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。			

事業実施の課題	① 支所
	旅館・観光組合の高齢化による組合員不足
	② 本庁所管課 (観光 課)
	誘客促進と地域産業の促進を図りつつ、各イベントの整理・統合を進める。
	③ 地域政策課
	合併前から実施している行事・イベントについては、今後の方向性について各事業の内容等の精査を行うとともに、継続について地域と十分調整する必要がある。

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線3632
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	1 観光振興費
事業名	62199 ふるさと体験推進事業(グリーン・ツーリズム推進)				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	800	1,000	800	積算内容を精査 事業費の増額にあたり市補助金以外の財源が確保されていない	800	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	800	1,000	800		800	

以下は要求時の内容

事業の目的			
グリーンツーリズムの推進			
事業概要			
龍巖山ミニ登山、御岳登山と自然観察会、すずらん大根と野菜のオーナー、かんじきトレッキング、子ども農山漁村交流プロジェクト事業に向けた調査・研究・実施 (事業実施団体への助成)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
交流人口(人)		250	500
			H23計画
			600
成果			
地域の特色を活かしたグリーン・ツーリズムを実践し、都市住民との心の交流を実践し、農家・旅館業者等の収入確保と、体験講師の養成による生きがいづくりにより、地域活性化が図られる。			
要求額増減理由			
自然環境を生かした、自然に親しむかんじきトレッキング事業を行い、集客の増に対応。			

特別予算としての位置付け			
①	合併前から実施されているイベント・行事	③	終期を定めて実施する事業・単年度事業
②	一般予算の上乗せとして実施されている事業	④	その他の事業
事業の今後の方針			
・今後は、地域による体験型交流事業の主導的活動組織として、観光産業や農山村子どもプロジェクトの実行を図る為一般予算化への移行が望まれる。			
市長の約束			
1 積極的な観光振興を実施します。 飛騨高山の自然環境を利用したグリーンツーリズム(自然に親しむ旅行)に加え温泉や高山で作られた高品質の食材を使ったヘルスツーリズム(健康に良い旅行)、自分だけの製品を作るクラフトツーリズム(モノづくりの旅行)など、地元産業と一体となった新たな旅行スタイルを生みだします。			

事業実施の課題	① 支所 旧小学校施設の維持管理(修繕費)がかかる 地域の旅館数の減少
	② 本庁所管課 (観光 課) 周遊・滞在観光促進のためには、高山南部周辺地域との誘客連携を深めつつ、各地域の魅力向上のための積極的な活動が必要。
	③ 地域政策課 合併前から実施している行事・イベントについては、今後の方向性について各事業の内容等の精査を行うとともに、継続について地域と十分調整する必要がある。

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	500	500	500	要求どおり	500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	500	500	500		500	

以下は要求時の内容

事業の目的			
・県内唯一のクロスカントリー大会を開催し競技力向上と青少年の健全育成を目指す。この大会はSAG公認ポイントレースであり質の高いレースである。岐阜すずらん国体開催以前から開催されており県内外から多数参加され地域の特性に根ざした大会である。 ・朝日地域特有の自然環境、施設を利用してスキー技術向上の情報発信地とする。			
事業概要			
スズランカップJrクロスカントリー大会実行委員会負担金			
期日:平成24年2月2日曜日 会場:鈴蘭高原クロスカントリーコース			
部門:小学生・中学生・高校生の部(男女) 内容:クロスカントリースキー(フリー)			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加者	小学生(人)	17	20
	中学生(人)	22	25
	高校生(人)	2	10
	計	41	55
成果			
地域の特色を活かしたスポーツの普及が図れ、次世代の優秀な選手の育成に貢献			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
・平成26年度まで継続する。 ・事業の必要性や効果を考慮しながら、一般予算化ないし自主開催を検討する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	スキー競技人口の減少により参加者が年々減少している。
	② 本庁所管課 (スポーツ振興課)
	地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
	③ 地域政策課
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線
-------	------	-------	----

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31399		老人クラブ活動費助成事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	420	420	420	要求どおり	420	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	150	280	280	280	
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	270	140	140		140	

以下は要求時の内容

事業の目的			
老人クラブの高齢者の生きがいや健康づくり、地域におけるボランティアなどの自主的な活動を支援する。			
事業概要			
各区長寿会の運営を支援するため、事務局設置に係る経費を助成する。			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
会員数(人)		552	531
単位クラブ数(クラブ)		5	5
			H23計画
			531
			5
成果			
高齢者の健康づくりや生きがいづくり			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画を支援し、老人クラブの活動のより一層の充実と活発な取組みのため、一般会計予算へ移行。			
市長の約束			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。 5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制の整備します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (高年介護 課)
	③ 地域政策課

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線3630
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路橋りょう総務費
事業名	72199 地域道路橋りょう管理振興事業費 (市道未登記用地測量事業)							

新規	継続	拡大	縮小
	1		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,300	3,000	5,000	年次計画額とする	5,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,300	3,000	5,000		5,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
未登記路線の整備 (旧町村時代に、未登記のまま道路整備した路線の登記整理)			
事業概要			
市道未登記箇所の確定測量を行い登記関係書類を作成し、所有者から寄付により道路用地として高山市へ所有権移転登記を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
未登記解消(路線数)	2	2	2
成果			
地権者による道路封鎖や売買時の権利問題等の解消			
要求額増減理由			
予定路線の登記までの作業に必要。			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
重要路線の未登記処理は平成26年度までに終える			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	業務の計画的な執行を図ること
	② 本庁所管課 (維持課)
重要路線の未登記処理は平成26年度までの完了を目的に計画的に実施することとしているため、当業務の重要性を認識の上、予算要求年度において計画額よりも減額した場合は、次年度以降に調整し進捗量の維持を図ること。	
③ 地域政策課	

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線	3610
-------	------	-------	----	------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94199	花いっぱい運動推進事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		680	680	680	要求どおり	680	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
	地域振興特別予算	680	680	680		680	

以下は要求時の内容

事業の目的			
<ul style="list-style-type: none"> 花いっぱい運動に参加する町内会、地区社会教育団体に花苗を配布し、朝日町内の景観を保つ。 花壇づくりを通して地域の子どもから高齢者まで一体となってコミュニケーションの場とする。 			
事業概要			
花壇の整備・管理、花苗の植栽			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加団体(団体)		23	21
			H23計画
			21
成果			
<ul style="list-style-type: none"> 朝日町内の景観を保つことができる。 花壇づくりを通して地域のコミュニケーションの場とする。 			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
朝日町の景観の保全、地域のコミュニティの場としての効果が大きいため26年度まで地域イベントとして継続する。			
市長の約束			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます			
市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (市民活動推進 課)
	③ 地域政策課

地域社会教育事業は、花いっぱい運動に係る経費として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。予算措置の内容は、管理委託や花苗等の配付等、地域によって異なっている。現在、花いっぱい運動に対する各種事業との関係を整理しているところであり、当面、当該事業を継続するなかで、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線	3610
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699	ひだ朝日伝統文化祭助成事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		800	800	800	要求どおり	800	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		800	800	800		800	

以下は要求時の内容

事業の目的			
地域に根ざした芸能文化の振興を図る			
事業概要			
芸能祭、芸術展の開催に対する助成			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加者(人)		500	500
			H23計画
			500
成果			
伝統芸能、伝統工芸の貴重な地域文化を後世に残すと共に広域的なイベント開催により、地域文化への理解と連帯感の醸成を図る。 観光資源の活用による地域外交流人口の創出により、地域間交流が図られる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
地域文化を後世に伝承し、更なる展開に必要であるため26年まで地域イベントとして継続する。			
市長の約束			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (生涯学習課) 地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、文化芸術鑑賞事業を市内にある一定規模以上のホール等を含めた事業として拡大展開を検討しているため、文化芸術鑑賞事業と地域文化振興事業との関係を整理する必要がある。また、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化についても検討する必要がある。
	③ 地域政策課
	同上

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線	3610
-------	------	-------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699		地域文化振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	2,000	2,000	2,000	要求どおり	2,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	2,000	2,000	2,000		2,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
優れた芸術文化にふれる機会の充実を図る			
事業概要			
地域が主体となって取り組む文化振興事業に対する助成			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加者(人)		380	440
			H23計画
			250
成果			
優れた舞台を朝日地域で開催し、市民の皆様にも心豊かな生活を営む機会の提供と、魅力ある朝日を創造するとともに、地域の文化団体において自主事業開催できるための基礎づくりを目指す。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
Ⓐ	合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ	終期を定めて実施する事業・単年度事業
Ⓑ	一般予算の上乗せとして実施されている事業	Ⓓ	その他の事業
事業の今後の方針			
地域の文化的な生活を営むための重要な機会であるため、26年度まで地域イベントとして継続する。			
市長の約束			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	① 支所
	近い地域で似通った事業を計画しないための調整が難しい。
	② 本庁所管課 (生涯学習課)
地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、文化芸術鑑賞事業を市内にある一定規模以上のホール等を含めた事業として拡大展開を検討しているため、文化芸術鑑賞事業と地域文化振興事業との関係を整理する必要がある。また、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化についても検討する必要がある。	
③ 地域政策課	
同上	

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	朝日支所 地域振興課	内線 3621
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	7 文化財費
事業名	94799	市指定文化財保存事業			

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,060	1,150	1,000	計画額どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	1,060	1,150	1,000		1,000

以下は要求時の内容

事業の目的			
文化財標柱の設置により、市民に対する文化財の周知を行い、文化財に対する理解と保護意識の高揚を図る。			
事業概要			
・指定文化財石柱設置 ・説明看板設置			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
石製標柱設置数(箇所)	6	5	5
説明看板設置数(箇所)	0	0	2
成果			
指定文化財の周知と文化財保護の意識高揚			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
・平成26年度まで継続する。 ・事業の必要性や効果を考慮しながら、一般予算化ないし地元の自主管理を検討する。			
市長の約束			
国内外から訪れる多くの観光客に名所旧跡、文化財等をわかりやすく紹介するため、パンフレット、説明版等の整備や、人と人のつながりを大切にする語り部の育成に取り組みます。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (文化財課) 計画に基づき実施する
	③ 地域政策課

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	150	150	150	要求どおり	150	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	150	150	150		150

以下は要求時の内容

事業の目的			
・余暇の時間増大により物質的充足感より心の豊かさなど精神的な充足感が強く求められるようになり、日常生活に定着した活動により参加しやすい軽スポーツの大会を開催することにより地域の活性化につなげる。			
事業概要			
スポーツフェスタ助成			
期日 平成23年10月上旬 会場 こだま館、マレットゴルフ場 対象者 朝日支所地域内の小学生から高齢者まで			
内容 グランドゴルフ、ダーツ、ペタンク、輪投げ、キックボーリング、ストラックアウト、ウォークラリー等			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加者(人)		116	120
			H23計画
			120
成果			
・地域市民の軽スポーツへの参加によりスポーツをすることの楽しさを知り継続的にスポーツをすることが期待できる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
軽スポーツを通じて地域市民の精神的、肉体的リフレッシュの効果が大きく27年以降も地域イベントとして継続する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	・事業実施体が地区社教であるため市民全体を参加対象者とするのが困難である。 ・参加者が子供、老人が多く一般成人の参加が極めて少ない。
	② 本庁所管課 (スポーツ振興課)
	地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係を整理する必要がある。
	③ 地域政策課
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

朝日支所

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	500	1,560	1,000	丹生川支所地域のスキー国体支援事業と同額とする	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	500	1,560	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
平成24年2月に開催される「ぎふ清流国体冬季競技大会」の、クロスカントリー競技開催地として全国から来場される選手、役員、観客等の方々を温かく迎え、大会を盛り上げるために設立される予定の国体支援団体に対しての活動助成を行なう。			
事業概要			
ぎふ清流国体冬季大会支援事業 ・のぼり旗等で国体のPR ・歓迎雪像作り ・杉門作成 ・雪不足時の雪入れ ・接待コーナーの開設			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助件数(団体)		1	1
成果			
平成24年2月に開催される「ぎふ清流国体冬季競技大会」の、クロスカントリー競技開催地として全国から来場される選手、役員、観客等の方々を温かく迎え、大会を盛り上げることができる。			
要求額増減理由			
大会開催年度であり事業規模の拡大による			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	Ⓒ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
ぎふ清流国体の冬季スキー競技会が終了するまで(平成23年度まで)	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	冬季競技会の開催を契機に、地域の活性化につなげる。
	② 本庁所管課 (スポーツ振興課)
当事業は国民体育大会の開催に当たり、競技会場地域として地域の特色の発信や地域の盛り上げを創り出す事業であり、地域の活性化を図るために必要な事業である。	
③ 地域政策課	
同上	

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域おこし協力員活用事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,000	3,000	3,080	他支所地域おこし協力員と同一であるが、家賃借上料については、秋神の家を利用していることから予算化しない	3,080	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,000	3,000	3,080		3,080	

以下は要求時の内容

事業の目的			
農山村地域の活性化に意欲ある都市住民(若者等)を「地域おこし協力員」として委嘱し、地域で活動する団体等と協働して地域おこし活動に従事するとともに、外部からの視点を活かした地域資源の活用や地域振興策を提案、実施することで地域の活性化を図り、地域力の維持、強化に資する。			
事業概要			
都市部の視点を活かすことを基本として、主に次の地域活動を地域の核となる団体と協働して取り込む。 ・地域資源の調査、整理 ・地元農産物の新しい活用法の提案と販売促進活動 ・地元住民の知恵、技を活かした商品開発 ・地域資源の調査、整理 ・グリーン・ツーリズムの振興			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
地域おこし協力員(人)		1	1
成果			
新たな地域資源を活かしたグリーン・ツーリズム事業の提案により地域の活性化			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針			
地域協力活動終了後においても、地域力の継続的な維持・強化を図るため、地域への定住、定着を促す。			
市長の約束			
地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3632
-------	------------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		朝日地域再発見事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
地域力向上のため、地域の魅力の再発見及び、地域資源の発掘を行う。			
事業概要			
<ul style="list-style-type: none"> 新たな特産品開発(しこくびえの商品・猪肉加工・食感の優しい餅)を、地域おこし協力員との協働を得ながらフードコディネーターを招き、研修・研究を通して商品の創出を図る。 既存施設や当地区ならではの氷を基調した魅力ある体験メニュー、四季の花々などを紹介した資料を作成。 			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
<ul style="list-style-type: none"> 原材料の安定的な供給と新たな特産品の開発 地域素材の確認とデータ化 			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
地域活力向上のため、地域の魅力の再発見、地域資源の発掘を行うためH24まで継続する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3631
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	5	農業水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業名	51399		生活環境保全対策事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,000	12,000	10,000	各年度における事業費を調整	10,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,000	12,000	10,000		10,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
有害鳥獣による被害を防止するため、集落の周囲に進入防止横断溝又は進入防止柵を設置し、安心して暮せる地域づくりを目指す。			
事業概要			
有害鳥獣進入防止柵等の設置に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
有害鳥獣進入防止柵の設置			
設置箇所(地区)		3	10
設置延長(m)		1,676	6,815
成果			
イノシシ等による被害の甚大な集落を、進入防止柵で取り囲むことにより、イノシシ等の侵入を防ぎ、安心して暮せる地域づくりができる。			
要求額増減理由			
有害鳥獣による被害は年々深刻化しており、事業量の増により、早期の事業効果を目指す。			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
平成22～26年度の5年間で、被害の甚大な地域を整備する。			
市長の約束			
3 産業の柱としての農業・林業・畜産業を確立します。 有害鳥獣対策が緊急の課題であるため、駆除と防御事業を強化し、併せて駆除鳥獣の加工販売など活用方策について具体的に取り組みます。			

事業実施の課題	① 支所
	イノシシ等は年々学習するため、既に設置した進入防止柵の効果を検証し、その結果によって、進入防止柵に使用する資材の改良などを検討する必要がある。
	② 本庁所管課 (農務 課)
国庫補助事業「鳥獣被害緊急総合対策」においての実施を検討する必要もある。 (進入防止柵の自力施工を行う場合に、資材費相当分の定額補助が可能)	
③ 地域政策課	
鳥獣被害は深刻な問題であり、早急な全市的な対応が必要。	

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3632
-------	------------	---------

款	6 商工課	項	2 観光費	目	1 観光振興費
事業名	62199 秋神夢づくり事業				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,300	6,500	6,000	事業内容を精査	6,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,300	6,500	6,000		6,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
グリーンツーリズムの推進			
事業概要			
未利用の既存の水車小屋を体験施設として活用するため、水車が稼働できる場所へ移築する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
秋神夢づくり事業 (旧秋神小学校の活用)		教室等内装改修 桑植栽	水車小屋移築
成果			
地域の特色を活かしたグリーン・ツーリズムを実践し、都市住民との心の交流を实践し、農家・旅館業者等の収入確保と、体験講師の養成による生きがいづくりにより、地域活性化が図られる。			
要求額増減理由			
水車小屋の移築と周辺の排水処理により、体験施設を確保する。			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	③ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
・今後は、地域による体験型交流事業の主導的活動組織として、観光産業や農山村こどもプロジェクトの実行を図る為一般予算化への移行が望まれる。	
市長の約束	
1 積極的な観光振興策を実施します。 合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (観光 課)
	③ 地域政策課
当事業は、地域と連携しながら進めている新しい試みによる事業であり、地域振興を図る意味でも必要である。	

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3632
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	2	観光費	目	4	自然公園費
事業名	62499	乗鞍・御岳登山道管理事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	200	200	200	要求どおり	200	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	200	200	200		200	

以下は要求時の内容

事業の目的			
乗鞍及び御岳の登山道の維持管理			
事業概要			
登山道の刈払い等を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
草刈り、除伐(m)		1,000	1,000
成果			
登山者の通行の安全確保。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	③ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
平成26年まで継続し、事業の必要性や効果を考慮しながら自主事業での開催を継続的に検討する。	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線3630
-------	------------	--------

款	7	土木費	項	4	都市計画費	目	6	公園管理費
事業名	74699		美女ヶ池浄化・美化保全事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出			1,236	1,200	要求どおり	1,200	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算			1,236	1,200		1,200	

以下は要求時の内容

事業の目的			
水生植物や草花を植栽し、池の水の浄化や池周辺の景観美化を図り、合併記念公園にふさわしい美女ヶ池の姿を再生する。			
事業概要			
浄化植物植栽 美化植物植栽			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
植栽			1式
成果			
池の水の浄化 観光客の増加			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
池の浄化や景観美化のみでなく、合併記念公園のイメージアップにつながる事業であるため、今後も継続して実施する。			
市長の約束			
1. 合併後の周辺の自然環境や地域特有の伝統文化など多様な観光資源を新たな観光資源として積極的に活用します。			

事業実施の課題	① 支所
	湖水の浄化には浚渫が最適だが膨大な経費がかかる。(約50,000千円) また、浚渫しても泥の堆積が繰り返される。
	② 本庁所管課 (都市整備課)
	浚渫ではなく、植物の植栽により浄化を図ることができれば、最良であるとする。
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3621
-------	------	-------	---------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799		旧江戸街道保全事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	100	100	100	要求どおり	100	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	100	100	100		100	

以下は要求時の内容

事業の目的			
江戸街道の保全を実施することで、歴史や文化に触れ、自然保護や貴重な歴史ある地域資源を守る			
事業概要			
街道保全 草刈り等整備 街道調査			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
草刈り、除伐 (㎡)		1,600	1,600
			H23計画
			1,600
成果			
地域文化財保全			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
<input checked="" type="radio"/>	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度まで継続する。 事業の必要性や効果を考慮しながら、一般予算化を検討する。 			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (文化財 課) 歴史街道の維持管理は必要である。
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
事業名	95299		地域体育施設維持管理事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,500	5,000	5,000	要求どおり	5,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,500	5,000	5,000		5,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
・ジャンプ台施設の老朽化に伴う維持管理の合理化を図る。			
事業概要			
鈴蘭ジャンツェ整備事業 ・グループゴンドラ撤去			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
・グループゴンドラ撤去 ・オールシーズン施設撤去		1式	1式
成果			
・県内唯一のジャンプ台として有効利用し競技力向上とジャンプ選手の育成を図れる。			
要求額増減理由			
・グループゴンドラ撤去費用			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
グループゴンドラやオールシーズン施設の撤去を行う単年度事業	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (スポーツ振興課) 未利用施設(グループゴンドラ)の撤去により施設全体の安全性の確保と適正な維持管理が可能になる。
	③ 地域政策課

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3621
-------	------	-------	---------

款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
事業名	42299		食用油リサイクル事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	410	434	410	前年並み事業費とする	410	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	410	434	410		410	

以下は要求時の内容

事業の目的			
使用済み食用油を、回収、精製処理しリサイクル燃料として使用することにより、市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、地球温暖化対策を推進する。			
事業概要			
<ul style="list-style-type: none"> 一般家庭より排出される食用廃油を月1回、6箇所の拠点集積所において回収する。 回収した食用廃油については、処理施設で精製し、支所及び資源RCの公用車の燃料(BDF)として活用する。 			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
BDF生成量(L)	1,780	2,300	3,200
廃食用油回収量(L)	980	1,600	2,480
BDF使用量(資源RC分含む)(L)	1,496	2,000	2,900
成果			
市民のリサイクルや環境保全に対する意識の向上と、地球温暖化防止に貢献			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度まで継続する。 事業の必要性や効果を考慮しながら、一般予算化を検討する。 			
市長の約束			
<p>◎環境保全に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化の対策、生物多様性の保全活用など、環境保全は今を生きている全ての人々が取り組まなければならない重要な問題であるため、バイオマスの利活用や間伐材・林地残材製品の開発など環境改善につながる取り組みを支援します。 			

事業実施の課題	① 支所
	全市的に取り組むよう検討する必要がある。
	② 本庁所管課 (生活環境課)
廃食用油の分別回収、再資源化は、地球温暖化防止対策や環境保全などの一環としての取り組みであり、地域振興特別予算の終了後も、全市的な取り組みへの検討を含めて、一般予算での継続を検討する必要がある。 また、再資源化については、民間への処理委託等も含めて検討する必要がある。	
③ 地域政策課	
未実施地域での試行検討	

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3631
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	5	農業水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
事業名	51399		モンキードッグ活動支援事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	240	240	240	要求どおり	240	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	240	240	240		240	

以下は要求時の内容

事業の目的			
モンキードッグ出動を強化し、安心して暮らせる地域づくりを目指す。			
事業概要			
モンキードッグの活動に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
モンキードッグ(頭)	8	8	8
成果			
モンキードッグの出動により、サルを追い払い、安心して暮らせる地域づくりができる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
平成22～26年度の5年間で、モンキードッグ活動を強化する。	
市長の約束	
3 産業の柱としての農業・林業・畜産業を確立します。 有害鳥獣対策が緊急の課題であるため、駆除と防御事業を強化し、併せて駆除鳥獣の加工販売など活用方策について具体的に取り組みます。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (農務 課)
	③ 地域政策課
鳥獣被害は深刻な問題であり、早急な全市的な対応が必要。	

予算要求課	朝日支所	基盤産業課	内線 3631
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	5	農林水産業費	項	4	農業土木費	目	1	農業土木総務費
事業名	54199		地域生活道路環境保全事業(農道分)					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	400	400	400	要求どおり	400	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	400	400	400		400	

以下は要求時の内容

事業の目的			
農道の管理			
事業概要			
広域営農団地農道の交通安全確保のための除草 W=1.0m			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
除草延長(km)	5.8	5.8	5.8
成果			
農畜産物の物流経路を確保し、安定した農業経営を図ると共に、一般交通の安全が確保できる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
管理者である市が行うべき業務であり一般予算化への移行が望まれるが、今後は地域や営農者による自主的な維持管理を求めるなど、経費の削減を図ることの検討を実施する。	
市長の約束	
4 個人・家庭・地域を大切にする社会を築きます。 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティー活動や環境整備事業の予算枠を確保します。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (農務 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線 3632
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	4 自然公園費
事業名	62499 白樺原生林環境保全整備事業				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	181	200	200	要求どおり	200	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	181	200	200		200	

以下は要求時の内容

事業の目的			
・朝日町胡桃島に存在する白樺原生林の保全整備			
事業概要			
・歩道通行上支障となる下層植生について、刈払い等を行う。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
草刈り、除伐(m)	1,350	1,350	1,350
成果			
景観の保全整備と来場者などの安全確保。			
要求額増減理由			
景観保全や安全確保の為、管理幅の増			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D ① その他の事業		
事業の今後の方針			
・平成26年まで継続			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所 基盤産業課	内線3630
-------	------------	--------

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	2	道路橋りょう維持費
事業名	72299		地域生活道路環境保全事業(市道分)					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費		H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		1,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
1. 沿道景観を保持する。(市道)			
2. 「さくらロード」「もみじ街道」の景観保持および植樹帯の保護。(国・県道)			
事業概要			
町内沿道の清掃および草刈り。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
清掃路線延長(m)	20,000	20,000	20,000
成果			
・景観保全や交通事故防止			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
今後も景観保全や交通事故防止のため継続したい			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (維持課)
	③ 地域政策課
	地域間を結ぶ道路の環境整備は必要であるが、実施方法については検討が必要

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域振興事業補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,000	3,000	3,000	要求どおり	3,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,000	3,000	3,000		3,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域振興事業を支援する。			
事業概要			
地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助金交付件数(件)	25	21	25
成果			
市民の創意と工夫によって魅力ある地域づくりが推進できる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
引き続き継続する。			
市長の約束			
「合併のメリットを生かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします。」 ・地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

金額の単位は、千円

予算要求課	朝日支所	地域振興課	内線 3610
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域要望対応事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,500	4,654	3,500	前年同額	3,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,500	4,654	3,500		3,500	

以下は要求時の内容

事業の目的			
市有施設で地域からの要望に即応するためのもの			
事業概要			
市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実施箇所(箇所)	9	10	10
成果			
安全・安心・快適な住環境づくりと特色ある地域づくり・地域活性化に資する。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
引き続き継続する			
市長の約束			
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性を伸ばします			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

予算要求課	朝日支所	内線 3610
-------	------	---------

金額の単位は、千円

款	項	目
事業名		

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	945	910	910	要求どおり	910	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	945	910	910		910	

以下は要求時の内容

事業の目的			
施設用地借上			
事業概要			
市の基準単価を上回る土地賃貸借			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
施設用地 (㎡)	28,454	28,454	28,454
成果			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所	土地賃貸借単価が市の基準を上回っており調整が必要である。
	② 本庁所管課 (観光 課)	施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継続する必要がある。
	③ 地域政策課	基準額内の借地料となるよう精力的に交渉する必要がある。